

本校の教育目標

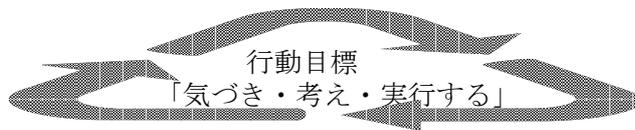
生涯にわたって学ぶ基礎をはぐくむ。

～自立して社会参加できるよう、生涯にわたって学ぶ基礎をはぐくむ。～

校訓 「考える子 元気な子 助け合う子」

めざす児童像

考える子…正しく判断し、よりよく解決できる児童
元気な子…生命を大切にし、自ら心と体をきたえる児童
助け合う子…自他のよさを感じ、一緒に生きようとする児童



めざす学校像

分かる喜び、できた喜びが味わえる学校
豊かな心と健やかな体をはぐくむ学校
家庭・地域から信頼される学校

めざす教師像

研修に励み、授業力を向上させる教師
児童を認め、励まし、のばす教師
誠意をもって、組織として対応する教師

(2) 経営方針

- ① 授業力を高め、生涯学習の基礎となる「自ら学ぶ力」を育成する。
- ② 教職員一人一人がもてる力を精一杯発揮して、豊かな心と健やかな体を育成する。
- ③ 家庭・地域と連携して、自己肯定感と相手を大切に思う心を育成する。

(3) 本年度の重点努力目標

- ① 分かる喜び、できた喜びが味わえる学校づくり
 - ・「河和っ子の約束」・「河和小学校 学習の基本」を活用して、生活及び学習ルールや一人一人に応じた家庭学習の定着を図る。
 - ・ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、分かりやすく・楽しい授業づくりに取り組み、基礎基本の定着を図る。
 - ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に努め、実社会につながる「生きる力」を育成する。
- ② 豊かな心と健やかな体をはぐくむ学校づくり
 - ・「あいさつ・返事・はきものそろえ」を合い言葉に、基本的な生活習慣を自らの意識で身に付けさせる。
 - ・継続的な運動や望ましい食事習慣により、たくましく生き抜くための体力を培う。
 - ・心の教育と支援の充実により、違いを認め合い、自分のよさを発揮できる豊かな心を育成する。
- ③ 家庭・地域から信頼される学校づくり
 - ・学校からの情報発信を充実させるとともに、学校と家庭・地域の交流を大切にしながら、保護者や地域の声が学校に届くように努める。
 - ・多様な災害を想定し、家庭・地域と連携・協力して、安全教育の充実を図る。
 - ・教職員がゆとりをもって子どもたちと関わることができるよう、学校業務の適正化を図る。

以上のことを実践するため、その基盤となるものは「教職員の豊かな人間関係の構築である」と確信し、これを学校経営の中核に据える。